

第1回 地域推薦枠医学生の卒前教育をどうするか？ ～問題点の抽出と対策に関するシンポジウム～

日 時：2009年2月13日（金曜日） 13:00～16:50

場 所：都道府県会館（東京 赤坂見附）1階大会議室

司 会：井上 和男 先生 東京大学 准教授

嶽崎 俊郎 鹿兒島大学 教授

13:00 開始 開催趣旨説明（司会：井上和男 先生、嶽崎俊郎 先生）

13:10 基調講演① 医師確保の取り組みについて
（文部科学省 高等教育局 医学教育課長 新木一弘 様）

13:30 基調講演② 諸外国における医療過疎地のための医師養成
ー我が国の「地域枠」に資することー
（東京大学 公衆衛生学准教授 井上和男 先生）

13:50 基調講演③ 全国の地域推薦枠医学生の現状
（鹿兒島大学 根路銘安仁 先生）

14:00 ① 自治医大の学生教育と卒後進路の現状
（地域医療学センター 地域医療学教授 梶井英治 先生）

14:20 ② 特別推薦枠学生教育-札幌医科大学の取り組み
（地域医療総合学講座教授 山本和利 先生）

14:40 ポスター討論
（ポスターは当センターにて各大学の事前情報に基づき作成展示）

15:10 ③ 滋賀医科大学における地域基盤型医学教育の取り組み
（家庭医療学講座教授 三ツ浪健一 先生）

15:30 ④ 岐阜大学地域医療医学センター（CRM）の取り組み
～地域枠創設をきっかけにした医学科カリキュラム修正
（地域医療医学センター教授 村上啓雄 先生）

15:50 総合討論

16:45 特別発言（自治医大学学長 高久史麿 先生）



第2回 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？ ～大学と自治体の連携に関するシンポジウム～

日 時：2010年2月19日（金曜日） 13:00～16:40

場 所：都道府県会館（東京 赤坂見附）1階大会議室

司会：鎌村 好孝 先生 徳島県医療環境整備室 室長
嶽崎 俊郎 鹿児島大学 教授

13:00 開始 開催趣旨説明
大脇哲洋 鹿児島大学 特任教授

13:10 講演① 島根県での取り組み
a 島根県 木村 清志 先生 健康福祉部医療企画監
b 島根大学 熊倉 俊一 先生 地域医療教育学 教授

14:00 講演② 高知県での取り組み
a 高知県 家保 英隆 先生 医師確保推進課
b 高知大学 阿波谷敏英 先生 家庭医療学講座 教授

14:50 休憩・ポスター討論
（ポスターは当センターにて
各大学・自治体の事前情報に基づき作成展示します。）

15:05 講演③ 鹿児島県での取り組み・医学生の感想
a 鹿児島県 永山 達也 氏 医療制度改革推進室室長補佐
b 鹿児島大学 根路銘安仁 先生 当センター 特任准教授
c 鹿児島大学医学部医学科 八代悠希 さん 地域推薦枠医学2年生

15:55 総合討論

16:40 終了



第3回全国シンポジウム 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？
～地域医療実習の実践 地域推薦枠医学生及び一般医学生への取り組み～

日時：2011年3月4日（金曜日） 13:00～16:30

場所：都道府県会館（東京 赤坂見附） 1階大会議室

13:00 開始 開催趣旨説明

嶽崎 俊郎（鹿児島大学離島へき地医療人育成センター センター長）

13:10 講演「地域医療マインド醸成のための地域医療実習のあり方」

岡山 雅信 先生（自治医科大学 地域医療学センター地域医療学部門 准教授）

14:00 地域医療実習教育全国アンケート集計報告

根路銘 安仁（鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター 特任准教授）

14:20 各大学の実習への取り組み紹介

司会：岡山 雅信 先生（自治医科大学 地域医療学センター 准教授）

嶽崎俊郎（鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長）

①前田 隆浩 先生（長崎大学 離島・へき地医療学講座 教授）

14:40 休憩

15:00 各大学の実習への取り組み紹介

②佐藤 勝 先生（岡山大学 地域医療人材育成講座 教授）

③前野 哲博 先生（筑波大学 地域医療教育学 教授）

④山本 和利 先生（札幌医科大学 地域医療総合医学講座 教授）

16:00 総合討論

16:30 終了



第4回全国シンポジウム 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？ ～地域推薦枠医学生のキャリアアップの構築～

日 時：2012年3月2日(金曜日) 13:40～16:40

場 所：シェーンバッハ・サボア（砂防会館別館：東京 永田町）

1階 淀・信濃ホール

司会：梶井英治 先生（自治医科大学 地域医療学センター センター長）
嶽崎俊郎（鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長）

13:40 第4回 全国シンポジウム 開催挨拶

13:50 報告：全国地域医療教育協議会アンケート結果
前野哲博 先生（筑波大学 地域医療教育学講座 教授）

14:10 ①「地域(医療)枠学生のキャリア形成—Missionと自己実現—」
井上和男 先生（帝京大学 地域医療学 教授）

14:30 ②「岐阜県医学生修学資金と岐阜県医師育成・確保コンソーシアム」
村上啓雄 先生（岐阜大学 地域医療医学センター 教授）

14:50 休憩

15:00 ③「和歌山県立医科大学の地域枠入学医学部生に対する取組みについて」
上野雅巳 先生（和歌山県地域医療支援センター センター長）

15:20 ④「地域医療再生のための大学と地域医療機関による
1年生からの卒前・卒後シームレスな医師育成・キャリア形成体制構築
—地域枠推薦医学生と「総合力ある専門医」—」
長谷川仁志 先生（秋田大学 総合地域医療推進学 寄附講座教授）

15:40 総合討論

16:40 終了



第5回全国シンポジウム 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？ ～地域住民が医師を育てる～

日 時：2013年3月1日(金曜日) 14:00～16:30

場 所：都道府県会館(東京 赤坂)

参加者：地域医療に関心のある、行政・医療職・医学生・一般の方々

司 会：谷 憲治 先生(徳島大学 総合診療医学分野 教授)

嶽崎俊郎(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長)

14:00 ①福井県高浜町

- ・住民(今井宗雄 様「たかはま地域医療サポーターの会」代表)
- ・医師(井階友貴 先生 高浜町和田診療所 所長)

14:30 ②岐阜県揖斐川町

- ・行政(高橋真紀 様 揖斐川町高齢福祉課 主査)
- ・医師(吉村 学 先生 揖斐郡北西部地域医療センター センター長)

15:00 ③徳島県牟岐町

- ・住民(石本知恵子 様 牟岐町婦人連合会 会長)
- ・医師(谷 憲治 先生 徳島大学総合診療医学分野 教授)

15:30 ④高知県馬路村・梶原町

- ・行政(木下彰二 様 健康福祉課 課長)
- ・医師(渡邊聡子 先生 町立国保梶原病院)
(阿波谷敏英 先生 高知大学家庭医療学講座 教授)

15:40 総合討論

16:40 終了



第6回全国シンポジウム 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？ ～卒後のキャリアと専門医制度～

日 時：2014年2月21日(金曜日) 13:30～16:30

場 所：JPタワーホール&カンファレンス 4Fホール(東京駅丸の内南口前)

参加者：地域医療に関する事象に携わる自治体・大学・学生・学会並びに興味のある方

司 会：鎌村好孝 先生(徳島県庁 保健福祉部 健康増進課 課長:医師)

嶽崎俊郎 (鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター長)

13:30 開会挨拶(嶽崎俊郎)

13:35 開催趣旨説明(鹿児島大学 地域医療学分野 教授 大脇哲洋)

13:35 情報提供 全国調査結果報告-医師修学資金貸与を受ける学生の現状-
(鹿児島大学 地域医療学分野 准教授 根路銘安仁)

～講演～

14:00 ①新設される日本専門医機構への提言
日本専門医制評価・認定機構 理事長 池田康夫 先生

14:15 ②新たな専門医の仕組みへの支援と医師確保対策・地域枠について
厚生労働省 医政局医事課 主査 松村漠志 先生

14:30 ③これからの専門医制度に対する、
自治医大およびプライマリ・ケア連合学会としての考え
自治医科大学 地域医療学センター 地域医療学部門 教授、
日本プライマリ・ケア連合学会 副理事長 梶井英治 先生

14:45 ④麻酔科学会の新専門医制度における地域枠卒業医師への対応
日本麻酔科学会 教育委員会 委員長・理事、
鹿児島大学 侵襲制御学(麻酔・蘇生学講座)教授 上村裕一 先生

15:00 ⑤キャリア形成と義務履行との狭間の中で-行政の立場から-
鹿児島県 保健福祉部 地域医療整備課 課長:医師 中俣和幸 先生

15:15 休憩

15:30 討論・まとめ

16:30 終了



第7回全国シンポジウム 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？
～地域推薦枠医学生・医師の教育・キャリア形成に
地域医療支援センターが果たす役割～

日 時：2015年2月20日(金曜日) 13:30～16:30

場 所：JPタワーホール&カンファレンス 4Fホール（東京駅丸の内南口前）

参加者：地域医療支援センター関係者など、地域推薦枠医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに地域医療教育に興味のある方々

司 会：中俣和幸 先生（鹿児島県 地域医療整備課 参事・課長：医師）
嶽崎俊郎（鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 国際島嶼医療学講座 教授）

13:30 開会挨拶

13:35 開催趣旨説明

～基調講演～

13:40 「医療法に位置付けられた地域医療支援センターへの期待」
厚生労働省医政局地域医療計画課 医師確保等地域医療対策室 室長
佐々木 昌弘 先生（当日：代理講演 廣澤 友也 先生）

～講演～

14:00 「岡山県地域医療支援センターの役割」
岡山県地域医療支援センター岡山大学支部 助教
岩瀬 敏秀 先生

14:20 「一般社団法人しまね地域医療支援センターの取組～地域医療支援センターが果たす役割～」
一般社団法人 しまね地域医療支援センター 主任主事
勝部 琢治 先生

14:40 「とちぎ地域医療支援センターの取組」
栃木県保健福祉部医療政策課 とちぎ地域医療支援センター 専任医師
渡辺 晃紀 先生

15:00 「三重大学における地域枠学生を含む卒前・卒後教育の課題と取組み」
三重大学大学院医学系研究科肝胆膵・移植外科 医学・看護教育センター 准教授
櫻井 洋至 先生

15:20 休憩

15:40 討論

16:30 終了



第8回全国シンポジウム 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？
～新専門医制度下のキャリア形成～

日 時：2016年2月19日(金曜日) 13:30～16:30

場 所：JPタワーホール&カンファレンス 4Fホール（東京駅丸の内南口前）

参加者：地域医療支援センター関係者など、地域推薦枠医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに地域医療教育に興味のある方々、地域医療支援センターなど

司 会：井口清太郎先生（新潟大学大学院医歯学総合研究科 総合地域医療学講座 教授）
嶽崎俊郎（鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 国際島嶼医療学講座 教授）

13:30 開会挨拶

13:35 開催趣旨説明

～シンポジウム～

13:40 「専門医制度の改革-日本専門医機構から-」

一般社団法人日本専門医機構 理事・専門医制度検討委員会委員長
徳島文理大学 副学長 千田 彰一先生

14:00 「日本プライマリ・ケア連合学会の立場から」

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 副理事長
筑波大学 地域医療教育学 教授 前野哲博 先生

14:20 「地域医療支援センターの立場から」

栃木県保健福祉部医療政策課 とちぎ地域医療支援センター 専任医師
渡辺 晃紀 先生

14:40 「地域医療教育と地域枠制度の実態～地域医療教育に関する全国調査の結果から～」

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科社会医療科学講座 地域医療学分野 教授
前田 隆浩 先生

15:00 休憩

15:15 「鹿児島大学病院での後期研修への取り組み」

鹿児島大学病院 総合臨床研修センター 副センター長 瀬戸山 仁 先生

15:30 「地域枠医学生として考える事」

鹿児島大学地域推薦枠医学生5年生 鬼ヶ原 幹久・河野 眞子

15:50 討論

16:30 終了



第9回全国シンポジウム 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？
～新専門医制度と地域枠卒業医師のその後～

日時：2017年2月17日(金曜日) 13:30～16:30

場所：一橋大学一橋講堂(東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内)

参加者：地域医療支援センター関係者など、地域推薦枠医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに地域医療教育に興味のある方々、地域医療支援センターなど

司会：前野 哲博 先生(筑波大学大学院人間総合科学研究科 地域医療教育学分野 教授)
嶽崎 俊郎(鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 国際島嶼医療学講座 教授)

13:30 開会挨拶

13:35 開催趣旨説明

～シンポジウム～

13:40 基調講演「専門医制度の現状と課題」

一般社団法人日本専門医機構 理事長 吉村 博邦 先生

14:25 地域枠卒業医師の声①

「総合医志向の地域枠卒業生が豪雪山間地中規模病院で研修を始めて感じた課題」

新潟大学 川井 洋輔 先生

14:40 地域枠卒業医師の声②

「岐阜大学 地域枠卒業生の声 -女性医師の視点から-」

岐阜大学 高原 万友香 先生

14:55 休憩

15:10 地域枠卒業医師の声③

「長崎大学医学部地域枠に育てられて」

長崎大学 本石 裕也 先生

15:25 地域枠卒業医師の声④

「地域枠として学生時代と研修医時代を過ごし、考えること」

鹿児島大学 辻 紘明 先生

15:40 討論

川井 洋輔 先生(地域枠卒業医師 新潟大学)

高原 万友香 先生(地域枠卒業医師 岐阜大学)

本石 裕也 先生(地域枠卒業医師 長崎大学)

辻 紘明 先生(地域枠卒業医師 鹿児島大学)

吉村 博邦 先生(一般社団法人日本専門医機構 理事長)

村上 啓雄 先生(岐阜大学医学部附属地域医療医学センター 教授)

大脇 哲洋(鹿児島大学地域医療学分野 教授)

16:30 終了



第10回全国シンポジウム 地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？
～新専門医制度と地域枠卒業医師の動向～

日時：2018年2月16日(金曜日) 13:30～16:30

場所：一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内）

参加者：地域医療支援センター関係者など、地域推薦枠医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに地域医療教育に興味のある方々、地域医療支援センターなど

司会：前田 隆浩 先生（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 地域医療教育学分野 教授）
嶽崎 俊郎（鹿児島大学 大学院医歯学総合研究科 国際島嶼医療学講座 教授）

13:30 開会挨拶

13:35 開催趣旨説明

～シンポジウム～

13:40 基調講演「新専門医制度について」

一般社団法人日本専門医機構 副理事長 松原 謙二 先生

14:10 地域枠卒業医師の専攻医プログラム選択状況

鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター 教授 大脇 哲洋

14:20 広島大学医学部ふるさと枠の現状

広島大学大学院医歯薬保健学研究科地域医療システム学講座 教授
松本 正俊 先生

14:35 新潟県の県修学生に対するキャリア形成支援について

新潟県 地域医療支援センター センター長 神田 健史 先生

14:50 休憩

15:05 地域枠卒業医師から①

鹿児島大学地域枠卒業 研修医2年目医師 牛飼 純平 先生

15:15 地域枠卒業医師から②

広島大学地域枠卒業 研修医2年目医師 笹部 祥子 先生

15:25 地域枠卒業医師から③

信州大学地域枠卒業 研修医2年目医師 佐藤 里香 先生

15:35 討論

16:30 終了



第11回全国シンポジウム 地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか？
～地域医療対策協議会の役割と変 を受けて～

日 時 : 2019年3月1日(金曜日) 13:30～16:30
場 所 : 一橋大学一橋講堂 (東京都千代田区一ツ橋)

参加者 : 地域卒医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに
地域医療教育に興味のある方々、地域医療支援センター関係者など
司 会 : 井口清太郎(新潟大学大学院 新潟地域医療学講座 地域医療部門 教授)
嶽崎俊郎(鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長)

～シンポジウム～

- 13:00 開会挨拶
鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長
- 13:05 本会企画者 挨拶 開催趣旨説明
新潟大学大学院 地域医療学講座 地域医療部門 特任教授 井口 清太郎
- 13:10 「2018年度地域卒卒業医師の専攻医プログラム選択状況」
鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター 教授 大脇哲洋
- 13:15 「地域推薦卒医学生の卒前・卒後教育をどうするか」
日本医師会 副会長/日本専門医機構 副理事長 今村 聡 先生
- 13:35 基調講演「医師法・医療法改正後に期待される地対協の役割」
厚生労働省医政局 地域医療対策課長 鈴木 建彦 様
- 14:15 「熊本県における医師不足の現状と、医師修学資金貸与学生・医師への教育、支援」
熊本大学医学部附属病院地域医療・総合診療実践学講座 特任教授 松井 邦彦 先生
- 14:35 「新潟県の地域医療対策協議会と県修学生のキャリア形成支援について」
新潟県地域医療支援センター センター長 神田 健史 先生
- 14:55 休 憩
- 15:15 地域卒卒業医師から
新潟大学地域卒卒業 専攻医1年目 久代 航平 先生
- 15:25 地域卒卒業医師から
鹿児島大学地域卒卒業 専攻医1年目 永野 大河 先生
- 15:35 討 論
- 16:30 終 了



第12回 全国シンポジウム「地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」 ～地域枠制度がもたらしたもの～

日 時：令和2年2月14日（金曜日）13：00～16：40

場 所：一橋大学一橋講堂（東京都千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター内）

参加者：地域枠医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに
地域医療教育に興味のある方々、地域医療支援センター関係者など

司 会：岡山 雅信（神戸大学大学院 地域医療教育学部門 特命教授）

嶽崎 俊郎（鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長）

～シンポジウム～

13:00 開会挨拶

13:05 本会企画者 挨拶 開催趣旨説明

神戸大学大学院 地域医療教育学部門 特命教授 岡山 雅信

13:15 「全国の2019年度専攻医選択状況と離脱への対応」

鹿児島大学 地域医療学分野 教授 大脇 哲洋

13:20 基調講演「地域枠の今後の展望」

厚生労働省 医政局医事課 課長補佐 扇屋 りん 様

14:00 休 憩

14:15 「地域枠の役割と効果について」

鹿児島県くらし保健福祉部次長 中俣 和幸 先生

14:35 「岩手の地域医療を支える地域枠養成医師への期待」

岩手県保健福祉部医療政策室 医務課長 福士 昭 様

14:55 「徳島県の地域枠医師の動向と僻地病院における地域枠受入れの現状について」

徳島県つるぎ町立半田病院 病院長 須藤 泰史 先生

15:15 「日本の国情・2次医療圏の実情解析から展開した地域枠制度の12年

—分野別認証評価・新専門医制度・働き方改革時代における生命線としての将来像—」

秋田大学 医学教育学 教授 長谷川 仁志 先生

15:35 休 憩【時間調整】

15:45 討 論

16:40 終 了



第13回 全国シンポジウム「地域推薦枠医学生の卒前・卒後教育をどうするか？」 ～ICTを活用したこれからの地域医療/プライマリケア教育・研修を考える～

日 時 : 2022年2月18日(金曜日) 13:00～15:20
開催方法 : オンライン開催 (ZOOMウェビナー)
参加者 : 地域枠医学生に関する事象に携わる自治体・大学・学生・医療機関並びに
地域医療教育に興味のある方々、地域医療支援センター関係者など
司 会 : 長谷川 仁志 先生 (秋田大学大学院医学系研究科 医学教育学講座 教授)
嶽崎 俊郎 (鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長)

～シンポジウム～

- 13:00 開会挨拶
鹿児島大学 離島へき地医療人育成センター センター長 嶽崎 俊郎
- 13:05 本会企画者 挨拶 開催趣旨説明
秋田大学大学院医学研究科 医学教育学講座 教授 長谷川 仁志 先生
- 13:10 「地域枠医師定員増の地域での効果と専攻医選択状況の特徴」
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域医療学分野 教授 大脇 哲洋
- 13:20 基調講演「地域枠の今後の展望」
厚生労働省 医政局医事課 主査 野口 裕輔 様
- 13:50 「デジタル教育を現場教育とハイブリットしてプライマリケア・
地域包括ケア教育の経験値を向上する」
秋田大学大学院医学系研究科 医学教育学講座 教授 長谷川 仁志 先生
- 14:00 「デジタルを活用したこれからの地域医療実習・プライマリケア・臨床推論教材と評価」
自治医科大学 医学教育センター 准教授 松山 泰 先生
- 14:10 休憩
- 14:20 「デジタルを活用した外科系遠隔教育の工夫」
新潟大学医歯学総合病院 総合研修部・医師研修センター 特任講師 磯部 真倫 先生
- 14:30 「biopsychosocial model の疑似体験による地域包括ケア教育」
鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 地域医療学分野 講師 網谷 真理恵
- 14:40 「医学生・看護学生・薬学生のためのオンライン地域医療実習と今後の展開」
山口県立総合医療センター へき地医療支援センター センター長 原田 昌範 先生
- 14:50 討 論
15:20 終 了

